

令和3年8月20日

香芝市新型コロナウイルス感染症対策本部
TEL：0745-44-3305（市役所 危機管理課）

新型コロナウイルス感染症の対応について

令和3年8月20日、午前10時00分から対策本部会議を開催し、下記のとおり協議しました。

記

1. 状況報告（8/19現在）

- 県内発生状況 [県内感染者数計11,040名]
- 市内発生状況 [市内感染者数計698名]
現在の市内感染者は126名である。
（※治癒者の情報は公表済みの8月11日分まで反映）

2. ワクチン接種等における人員体制について

- 現状の保健センター及びワクチン接種業務に携わる職員の超過勤務時間削減や今後における業務の増加に対応するため、8月25日付けで人事異動等を行い、体制を強化する予定である。
- 業務の効率化やマニュアルづくりの完了等もあり、保健センター及びワクチン接種業務に携わる職員の8月の超過勤務時間は、前月と比較して縮減傾向にある。
- 予約状況によっては、接種時間の枠組みを短縮・前倒しなどの変更を行い、更に業務の軽減や効率化を図れないか協議。
→これからは、接種対象者の年齢層が下がり、日中は仕事をしているかたが多いことから、「遅い時間帯のニーズが高い」・「医師（打ち手）の手配についても日中の通常診療との兼ね合いから前倒しは難しい」等の事情を鑑み、困難であると判断する。
ただし、今後も予約率・接種率の状況を鑑みながら、業務の最適化の検討を続けていく。

3. その他

- 本日、奈良県において対策本部会議が開催され、「奈良県緊急対処措置」の

方針が示される予定。

- 現在、45～64歳の市民の接種予約を開始しているが、予約率は30%程度となっている。
 - 若い年齢層の予約開始時期を前倒ししていくとともに、予約率を上げるべく接種に関する啓発を行い、予約率向上に繋がる施策のアイデアを全庁的に募ることとする。
- 当日のキャンセル等で余ったワクチンの急な接種に対応していただける市民の登録制度を行っている自治体も有る。

登録については、「キャンセル等の発生に対応するため、概ね30分以内に会場へ到着できること」、「香芝市民であることが望ましい」といった条件が伴う。

 - 事務量（登録制度の確立や運用開始後の人手）と効果（どの程度の市民が登録し、急な呼び出しにスムーズに応じてくれるか）のバランスを考慮しつつ、本市においても同様の制度の実施を検討する。
- 「香芝市事業所新型コロナウイルス感染症まん延防止支援補助金」の活用を推進するべく、申請期間の延長等を行う。
 - 期間：9月30日までを11月30日までに延長
 - 内容：必要となる提出書類を出来るだけ削減し簡素化
 - 市内に事業所が無くても、デリバリーなどの実施でも対象
- 中学校の修学旅行が8月下旬～9月下旬に予定されている。行き先に「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」の対象地域が含まれている場合は、基本的に延期とし、修学旅行の予定日が対象期間以降の場合は、内容の見直しを行い、日程は据え置きとする方針である。
- 小中学校の児童・生徒のワクチン接種について検討を行う。
- 15回に分けて行われているワクチンの納入が10月上旬に完了となる予定である。当初の予定分には満たない量となる見通しではあるが、予約状況も想定より低くなっているため、不足には至らないと見込まれる。また、仮に不足が生じる場合には、不足分を奈良県により調整・発送されることである。